

目 次

グラビア	i
まえがき	iv
目 次	vi
1. プロジェクトの概要	1
1.1 目的	
1.2 研究期間	
1.3 実施体制	
1.4 各課題の概要	
2. 研究機関および研究者リスト	4
3. 研究報告	
3.1 効果的な行政対応態勢の確立：一元的危機管理対応体制の確立	
3.1.1 事業概要	6
3.1.2 自治体等の一元的危機管理対応体制の確立	7
3.1.3 危機管理業務及びシステムの一元化標準仕様の開発	14
3.1.4 まとめ	21
3.2 効果的な行政対応態勢の確立：地域・生活再建過程の最適化に関する研究	
3.2.1 事業概要	22
3.2.2 市民・企業・行政が協働する震災復興に関する研究	25
3.2.3 市街地復興政策検討支援システムの構築による市街地復興の最適化	38
3.2.4 生活基盤としてのすまいの復旧・復興戦略に関する研究	46
3.2.5 住民意識の動向と地域の行政対応に関する研究	61
3.2.6 復興シナリオの構築と復興シナリオの選定	78
3.2.7 まとめ	88
3.3 効果的な行政対応態勢の確立：効果的な研修・訓練システムの確立	
3.3.1 事業概要	90
3.3.2 首都直下地震の発生が持つ問題構造の定量的把握	93
3.3.3 他のサブプロの成果を活用した首都直下地震災害対応の特殊課題の検討	105
3.3.4 首都直下地震からの経済復興シナリオの構築	112
3.3.5 首都直下地震に特有な社会的・政策的ニーズを満たす方策の検討	122
3.3.6 自治体防災担当職員向け研修プログラムの開発	132
3.3.7 災害対応従事者として有すべき業務遂行能力を数量的に評価する用具の開発	149
3.3.8 総括班としての各サブチームの連携促進のための活動	159
3.3.9 まとめ	165

3.4 広域的情報共有と応援体制の確立	
3.4.1 事業概要	169
3.4.2 広域連携体制の構築とその効果の検証	170
3.4.3 広域連携のための情報コンテンツの構築	188
3.4.4 情報システム連携の枠組み構築	199
3.4.5 まとめ	213
3.5 相互に関連したライフラインの復旧最適化に関する研究	
3.5.1 事業概要	215
3.5.2 ライフライン施設被害の相関性と復旧過程の実態解明	217
3.5.3 ライフライン被害波及モデルと解析法の開発	231
3.5.4 交通インフラ網等の復旧を基点とした広域連携による復旧効率化に関する検討	248
3.5.5 自律分散型拠点構築による地域防災力向上	265
3.5.6 ライフラインの復旧最適化による企業の事業継続性向上に関する研究	274
3.5.7 まとめ	286
3.6 東京都における「被災者台帳を用いた生活再建システム」の実証実験に関する研究	
3.6.1 事業概要	288
3.6.2 「被災者台帳を用いた生活再建システム」における情報セキュリティ保持のための体制・制度の構築	290
3.6.3 「被災者台帳を用いた生活再建システム」の構築のための生活再建支援業務に関する業務分析・システム設計・人材育成	301
3.6.4 「被災者台帳を用いた生活再建システム」に関わるネットワーク同士を重層化しうる情報処理手法を用いた情報共有の仕組みの構築	314
3.6.5 まとめ	320
4. 活動報告	
4.1 九都県市首都直下地震対策研究協議会	323
4.2 首都直下地震に関わる政策検討会	325
4.3 首都直下地震による経済シナリオ検討会	326
4.4 成果発表会	329
4.5 対外発表	330
5. むすび	338